



芸術文化振興基金助成事業

天才浪曲師

国本武春 with mao company

シャドウ&パペット・マオカンパニー



影絵でうなる



演目
松山鏡
バンジョーサム ほか

出演
国本武春 (浪曲師)
ジャック・リー・ランダル (パペティア)
mao company

黒部市国際文化センター
コラーレ (カーターホール)

2009
11/3 (火・祝) 開場 13:30 開演 14:00

全席指定 3,000 円
高校生以下 1,000 円 (コラーレのみで発売)
障害者手帳をお持ちの方 2,000 円 (コラーレのみで発売)

- 未就学児の入場はご遠慮願います。
- 公演中の一時保育 (無料) を希望される方は、事前にご連絡ください。

●プレイガイド

コラーレ/黒部メルシー/魚津サンプラザ/入善コスモホール/アーツナビ (新川文化ホール、富山県民会館、富山県教育文化会館、富山県高岡文化ホール)

◆主催/財団法人黒部市国際文化センター ◆共催/北日本新聞社 北日本放送 ◆後援/富山県公立文化施設協議会 黒部市 黒部市教育委員会

■お問い合わせ・チケットのお申し込み

コラーレ 938-0031 富山県黒部市三日市 20 番地
TEL . 0765-57-1201 FAX . 0765-57-1207
URL : <http://www.colare.jp/> E-mail : info@colare.jp
開館時間 : 9:00~22:30 (土曜 23:00 まで) 毎週水曜休館

国本武春 with mao company

<http://takeharudo.music.coocan.jp/>

国本武春 (くにもと・たけはる) 浪曲師

1960年千葉県生れ。父は天中軒龍月、母は国本晴美、両親共に浪曲師。
15歳でブルーグラス・ミュージックに傾倒しマンドリンを始める。19歳で“語り”で表現する魅力にとりつかれ浪曲界入り。1982年上野本牧亭で初舞台を皮切りに寺山修司の演劇に参加するなど数々のライブに出演。87年に渡米しニューヨーク、ボストンで各国のアーティストと共に公演。ボイスパフォーマンスを披露する。その頃から作詞・作曲活動を始める。三味線にギターのフレーズを取り入れた独自の三味線奏法を使い、ロックやバラードに「忠臣蔵や民話・昔話」が合体した“弾き語りスタイル”を確立、オリジナル作品を創作する。98年にはCD「ザ・忠臣蔵」を発表。2000年には宮本亜門演出ブロードウェイ・ミュージカル「太平洋序曲」に主演し、2002年のニューヨーク・ワシントン公演では米国批評家に絶賛される。また音楽と語りを担った短編アニメ「頭山」は米国アカデミー賞にノミネートされた。2003年9月から一年間、文化庁の第一回文化交流使として米国テネシー州で歌手、三味線奏者、ストーリーテラーとして活動。2004年には米国で三味線入りブルーグラスバンド、“ザ・ラストフロンティア”を結成。アルバム「アパラチアン三味線」を米国と日本でリリース。2005年、2007年には日米でツアーを成功させた。古典浪曲、弾き語りライブ、観客養成講座、日米でのブルーグラス・ミュージック公演、三味線ワークショップ、テレビ、ラジオ出演と多方面で活動中。浪曲中興の祖、桃中軒雲右衛門から続く「忠臣蔵」は国本武春のライフワーク。



<http://leerandall.org/>



ジャック・リー・ランダル (パペティア)

1975年アメリカ・ジョージア州アトランタ生まれ。アトランタの人形劇団 The Center for Puppetry Arts で人形遣いとして活躍。1999年日米合作人形劇 KWAIDAN 公演のために初来日。日本語、人形劇の勉強のため2002年より富山を拠点に mao company のメンバーとして活動中。



<http://maocompany.org/>

mao company (パペット・影絵チーム/富山)

2006年「馬頭琴パペット朗読によるスーホの白い馬」(富山市能楽堂)に出演したメンバーを中心に結成。オーバードホールでの「オーケストラと遊ぼう!」シリーズで大型人形、影絵を操演。バンドとのコラボレート、実験的ショートストーリーの人形劇などを手がける。メンバーは富山県在住の社会人で構成。

